重要問

題山積で

二三、一五八

南

派の

へ單位千

(土)日十二月十

メリケン粉

台九

· 元 元 //

九八五

■女八人感激時代□□

の切れ

料 敬 描

◆◆◇◇◆ 十揚十五被三 鏡載行 履 滑日一行度行 指回

八月中統計に依る

ソ聯外國貿易 對米は昨年より増加

標金市場 陷る

英國

機輸フ輸輸オ輸輸ド輸輸 ラライ 入出ン入出ッ入出ッ入出

1

五二、七四一

七七九八九

七、七九三七

五全大會と

増税が卷起した爲菩標金市場 けよった、財政部は之れが對 古人十元から一千二十元と監 苦も無く突破一千二十元と監 がよれた、財政部は之れが對 衡委員會の設置を研究中で

ま」に動く現状で、各派の闘いは 一人 一人 事は 発ど自派委員の多數獲得 に向けられた 製があつた 然し前回の四全大會では特に 九、一八事變後の非常時局に 虚するため各派代表が上海に 集り、南北和平會議を開催した、その結果當時獨立政権を

を受を興へたために廣東文治派 変を興へたために廣東文治派 変を興へたために廣東文治派 安を興へたために廣東文治派 と南京中央部の合併を條件とと南京中央部の合併を條件とと南京中央報監委員及ひ同候補委者と定め、第一、二、三期の各が央執監委員及ひ同候補委せしめ殘餘の四十八名を南京せしめ殘餘の四十八名を南京が出め、現在の中央委員は各によめ、現在の中央委員は各によめ、現在の中央委員は各により、現在の中央委員は各により、現在の中央委員は各により、現在の中央部の合併を條件と 期平均定員の約三倍に上たゝめ、現在の中央委員は は大整理を加へ今期委員のてゐる、そこで今回の大會で の西南に對する壓力を 一旦緩急の日に備へたのところ積極的態度に 助長し江西に於ける中央軍の加重した爲兩廣合旒の形勢を つた、然し西南實力派

價指數は一五〇、一 小賣物價指數

令を發するものと觀らる 外相は近く大田大使に歸朝命 外相は近く大田大使に歸朝命

八、五六九

一、綱に

綱紀を匡正し喪權辱國の

九七、四二四五六

軍政當局を懲戒す

書を及ぼす禍首を嚴罰に 社會を混亂に陷れ黨國に

銀週報

瞬の

發着貨

最近著

3

滿鐵々道部

(大連國油) 満銭々道部別平 東輛新造費八百萬圓、鐵路 東輛新造費八百萬圓、鐵路 總局、北鮮鐵道管理局及ひ 線道建設局假營業に使用す る機關車客貨車は現在相當 不足を訴へ新線工事の進捗 と共に益々不足となるは明 かで緊急を要するものとし かで緊急を要するものとし かで緊急を要するものとし 等3 陽~ て 働ぎ者よる。 者よはん 僕はこ てそし うちに、へたどうたら、どうだ。一週間と よりも地震のとれた観音 れで、相當い、體格をし

中輸出一六九千ルーブル、輸 二十五日重ねて通電を設し將入 7、九九三 中央常局として中央か右通線 入 1、九九三 中央常局としては出來ない相線 出 三、五七九 す

外から鼎の輕重を開はの建前にある國民黨は

となれば「以黨治國」

である(單位はトン 到着貨物

九

局用品 :1、030

五、二三六〇四〇

財政整理により農村を救済が開税政策を取消し並に外的開税政策を取消し並に外的開税政策を取消し並にがいる場所が関係を取消しが、

岡門驛の發着貨物は最近に至 り著しく増加し最近一ケ年間 の數量は昨年に比較して三倍 以上となつてゐる 如くで昭和八年の統計は九月 より十二月に至るまで昭和九 年は一月以降より八月末まで

六六 六〇九一

四、最低限度の經濟建設計

外交、國防方針の確立に

六四 六六 四五

九八八八

満洲經濟界新テ

1

日滿貨幣

同

哈爾賓商工會議所の提唱

安東驛、營口驛の改築は刻れ

一日に

算通過を期

を込まれても、平気だ。出て来 を表達りしめて、中り抜くーー のは、しやちはこ立つても が成じにとび出す。血を吐いても が成じにとび出す。血を吐いても が大ち、すぐその日から、アデの が大ち、ない、製質だ。出て来 で、かり抜くーー でも頑張り強す。ピケもの何でもかんでもが駄目のの様子のお握りで、労働者は、 「オーライ」 「オーライ」 「オーライ」 なった。 然に、大きな職で、百合子にど に漕ぎ始めた。

獺の膽

満洲向き

種町五

要求の脅迫狀

田のである事を明かにし、次で 日本銀行の正貨準備に銀を以 が同盟締結の實現方法を左の が同盟締結の實現方法を左の が同盟締結の實現方法を左の が同盟締結の實現方法を左の が同盟締結の實現方法を左の が同盟締結の實現方法を左の が可く提示してるる 「日本銀行は議酬中央銀行の では之を自らの正貨準備とし、次で

電力が同じにある近際林業公司の林區に對し匪賊は國幣十 高國を提供せよと要求して來 たが、同事務所では之を拒絶

拾五

圓

日

資力と手

電話四九八三

五番

拾七圓

拾九圓

ころいく、大分を 国合ツベ、漕がないか」 「無性が、沈寒をとり返した。 が元氣にとび始るより、神経されて、 なとなしく情気込んで、 ががい」だらう! できたいふわけだな! なと、百合子さんも使命だったいふわけだな! らのかも知れんっねえ、百合と したが、また 大ひ出した。 黒川は、一も二もなく、是際

簡易宿泊所 性病 乾毒淋疾 好人科外科 內斜皮膚病淡尿生殖器病 手術每日 震滅無数の

募女小 集 年齢十四才より十六才まで四階大食堂勤務 至急

尾崎代書事務所

中 込 所 金 龍 洋 に 被服支給宿舍住込 新京永樂町一丁目、新京永樂町一丁目、 ↑ 三 五 千 五 千

電



設論さへ成立する事とならう は時效にかゝり失格するとの は時效にかゝり失格するとの **職係に憂慮すべきものあるに** 業に没頭し、加ふるに對西南 を飜し得ない所以であ 次蔵すべきものあるに を在屋不平組の接近を促し脚 るるがさして重要観するに足 のるがさして重要観するに足 のるがさして重要観するに足 表は法定數の三分の二を遙か 催には何等支障を來するのでに超過すべく、代表大會の問

で前に して圖 們消 費の魚介を前に して圖 們消 費の魚介を前に して圖 們消 費の魚介 別の輸入先は主として釜山、別の輸入先は主として釜山、

波の彼女達は港の彼女達は

3

~ 吟子作

圖們漁介類

需要と市價

まふに動く現状で、各派の闘 大會そのものが構力者の意の 大會そのものが構力者の意の 大會そのものが構力者の意の せるに對し專ら現有地盤の確文治派が中央に於ける黨政權、交治派が中央に於ける黨政權、支治派が中央に於ける黨政權 保乃至擴大の見地によつて決 にされるので双方の利害關係 の一致するところに協力はあ の一致するところに協力はあ で記ろに合作は到底線の をされるので双方の利害關係 ト等品は一製二分五厘の開税 ト等品は一製二分五厘の開税 が 幾分 側骨を引く上物穴、下物四の 利場網一圓、マグロ一圓、エブリ六十銭(以上何れも百匁)を唱へて居る、牡丹江の市價を唱へて居る、牡丹江の市價

「殊に僕なんか、駄目さ。だって、さうだらう。僕等、おやち

ち 『そうかも がれん――連殿は地

ないつで生活してゐる。そ が駄目なんだが、實践したらいと。しか 『いってあるつもりなんだが、實践してある。そ が駄目なんだ」

文部長 誰れも出來地東京市中日黒國民教育 有望業務ハガキで申込次第會 前次る東京市中日黒國民教育

第三篇霽れる赤城の卷局

第二回豫防注射施行場(自十月十七日至十月二十二日)

開始致シ

7

i

3

炎"

記けど

ころんだか

上流なった

なれるかも知れない

っこれからのシンパサイザはし

れない。シンパ程度なら、或は

実際関となると、頭となると、頭となると、頭と

る。僕等はとても、前側には二

(場は路頭に迷はなくちゃあた 「あはュュュ そえし、それちゃあ、その!)

「あは」」、それがやあ、お

あんま

・流の

THE PARTY OF THE P

中市醫師

至午後五時

仙

大森醫師

至自午前十時時

安孫子醫師 安孫子醫師

俱新

京警察署

飛び込むのはいる

で、「新にならん。」野鹿に、しよげたで、「新にならん。」野鹿に、しよげた

もなく」、兄さんは測練裏弱と

福建事變の平定に伴ふ中央勢

大連からハルビンを經て搬入されるからである、然し時間が長くかゝるので若し明年春が長くかゝるので若し明年春面の需要生魚類は全部北鮮 開港から搬入さるべく現に牡 門江、岡門を通じ之れが供給

な、實際の運動に入ってみた」

事業費豫算 ▼ヨロズ お つか い ▼萬般 廣 告 宣 傳 一家 (本) で (本) 印

ルビン

登喜和百貨店

京

地

あんま 男女員多敷御一報次第夢上 高橋寮院 高橋寮院

新京きネマ

野女員多數剛一報次第 東二條通り橋南獲る左 東二條通り橋南獲る左

キゥ

會

千惠プロ超特作● 原作 千母澤 寛 原作 千母澤 寛 國定忠治 條人西和西澤東大東北北北區 派島二泉公 七和五十六一 出通二泉公 條河條 各 白 派出所管內ノ內曙町以南島通派出所管內及東二 二泉公 七和五十六一條町園前通通通條條條 菊町派出所管內 派 出所 各派出所管內 各派出所平内 各派出所管內 各派出所管內

m 所管 內 滿鐵醫院 至年第第一回豫防注射施行場(自+月+ 答元醫師 京 至午後三時

結核、腎臓病殊に妊婦、脚氣及胸腺淋巴体質の徴候ある方は湿慮して下さい注射當日及翌日は鯽動入浴及飲酒を愼んで下さい、一般有熱冷、心臓病、肺豫防注射は二回で完了するのですから必ず二同注射を受けて下さい十月廿二日以後は新京滿鐵細菌檢査所で注射致します 察

鐵

白菊町會館

第二篇流浪轉變の卷第一篇旅と故郷の卷 第二回ペスト豫防注射ラ 不ウ毛糸専門店 大連大道

電話 賣物あり 一大 祭 計 · 保管確實 祝町テ目で西 博多屋

先

の日は

ゼヒー度見本を御覽下さい(見本送皇)取揃へました(全部八百余色)既に本年の新柄、色彩,細毛糸から太毛糸まで既に本年の新柄、色彩,細毛糸から太毛糸まで 段色は合

どこより も安いのが 連

かなら 皆樣から御好評を頂いており Se Se

買物上手 は専門

巡査代表青木警務課長引率歸る 殘るは辭表の始末

開設された大連特務機關も今つつある、和職兩樣の意味でいる上に多大の效果を收めりつつある、和職兩樣の意味でいるとに多大の效果を收めりのある。 期患経験にの立場を理解し、地震兵隊長が配下隊員に對し 又此際一 善後措置交渉の單なる事務的 地機關と化した觀あり、近く各地層。に一切觸れしめず、單なる非常に開かる可き所謂時局に一切觸れしめず、單なる非常時再認識の强調程度に止めしむべく、指導者方面の意見しむべく、指導者方面の意見

辭表不受理後に於る

善後處置さ 政務官辭任

専任拓相は

諒解ある人を

林陸相首相に進言

岡田首相の

撫に努めてゐる

電牒で

河田翰長

0

泰山鳴動鼠

慰撫に協力 關東廳幹部

相後任を人選

拓務省內不

坪上次官

同情湧然

起る

殺害事件に

ク買辨

澤田大使

各方面視察

嚴重監視中である

辭意を容れ

后との間に圓滿を缺くこと× 充分考慮して、決定されたき 行を進言してゐる

地を支持張硬なる

出處進退の眞相が漸く省内の出處進退の眞相が漸く省內の

製品長、澤田大使、川島公使 は間長、澤田大使、川島公使 は間長、澤田大使、川島公使

事業は零

間田八千代女史 間田八千代女史 「東京図通」ベリからの勝途 自殺を闘つたと傳へられた岡田八千代女史は十九日神戸入港の香取丸で勝國、こんなに 地の香取丸で勝國、こんなに 地の香取丸で勝國、こんなに

吉田大使

讓渡交涉或立後

に発事

ル

一處事務停止

鎭平

銀流通停止で

浙

財閥の資金引揚げ

百萬

圓

モスクワに向ふ

【東京國通】在滿機構政府原

一能度 保から當然現地

决定酸合される事となら、

關東廳員

飜意

遞商農鐵相協議

任內閣書記官長 任命されることゝならう 河田

烈

の回答を待ち二十日左の如くて、政府より交渉した結果吉田茂氏に白羽の矢を立理事吉田茂氏に白羽の矢を立理すること」なるべく同氏の回答を待ち二十日左の如く

來つた文武官が

日本の大学の保護を表している。 一般の大学による十六日モスクワ 過程を表している。 一般の大学を主にいる。 一般の大学を主にいる。 一般の大学を主にいる。 一時に対している。 一は対している。 一はいる。 一は

今十九日第一回耕地調査委員 會を開き調根除去に一歩を踏 み出すこと、こつ: 十九日外務省 岩電によると 本農民排斥問題は官憲の取締 により平鎮に歸しつゝあるが

連各區

一長等蹶

进

せ

及

海

H

近く数置の専任拓相と同時に 一致し 尚在鴻磯構改革問題と 一致し 尚在鴻磯構改革問題と 動像に就き政民 政党の情 對して正式に辭表を提出した 病氣の爲、十九日岡田首相に 「東京國通』河田書記官長は 病氣の爲、 後任書記官長は アリゾナ排日 育相はこれを諒とし、 吉田茂氏 巡查·

| 「大連國通」 | 陽東廳下全警察 | 七時五分關東廳警察官萬蔵を | 七時五分關東廳警察官萬蔵を | 一年後からの會場は辭妻聽許の | 「場合と却下の場合に處する全 | が行はれた事とて各委員頓に | 手が行はれた事とて各委員頓に | 手が完成し、甲論乙駁遂に最後の | 手を定を見ずして保留され事態 | と

漸次鎮靜

結論に達せ 一會遂に

一と先づ大會を打切り 上京委員に引上打電

表大會整了後某委員は語る 大會で協議された最後的議 察されたい、然し最後の會 議とて色々議論が多かつた 議とて色々議論が多かつた 辞表は即時局長に申達する 標手配をした、我々は辭表 の受理されない事を強期し て居るものではない、幹部 れにならふばかりだ、巡査 れにならふばかりだ、巡査

統制委員會は残務整理も をは存譲する事になった になった

二一ささ十月月月月日 四限限限限

DOMESTIC CONTRACTOR CO

會標金

現 二一三十刊 月月月月日 物 令 限 服 限 限 物

現

現物

七五三一二十現

三三三三三三二 他们,他们他的 鬼鹰晃三型三名

海川、電田三00世

十四日午前十一時同地から再 い新京第二十五日午前八時三 十分飛行機で龍川村へ向ふ寝 定である

を命ぜられた 領事决定 L書記官はオッタワ飼み兼任 【東京國通】カナダ公使錦井

質量上海 買賣值 ▲上海倫敦向 神紅育向 神紅育向

湯州国總代程店

中谷時訂启

要値 ・ 大連金砂票 現物 11元1000 1元11000 1元11000 1元11000 お付 11元00 1元11000 お付 11元00 1元11000 お付 11元00 か 11元100 1元11000 本での ・ 大きの 來

五名入 入用

第希望の方は左記へ詳細面談 三 笠 町 二

女給四

電船八 二旅 Hi. 三館

世の 難病者は來

元弗/**全**

聞

政民首腦部間

往來漸

頻々

憲政擁護を目標連繫氣運濃厚

と呼應して糖膵臓の寒に出づるものと観られてゐたに拘らるものと観られてゐたに拘らず事實は形式的理由を附して此際寧ろ省內に踏み止まり積低的に拓務省を擁護して凡有る障碍と抗争せよ等一見尤もらしき理論の下に只辭表を懷にしてゐるのみで一時は鼎のにしてゐるのみで一時は鼎のでざる有樣である。只此間にでざる有樣である。只此間に

前八時三十分發列車で岡村参一砂成立の曉は現行北線の電信に北澤事務官を帶同、廿日午 【ヘルピン関通】北鐵讓渡交入京中の吉田大使は令鑲と共 業 () [政] 有か

業は國有か 北鐵電信事

移り十九日で事務を停止した政區側改變の爲省設置籌備にビン民政部辨事處は今回の行

専任拓相に

罷

(東京圏通) 憲政擁護を目標 とする政民兩黨の連繫運動は とする政民兩黨の連繫運動は にし、兩派首脳部間の往來も

は二府廿八縣、内務省土木局 よりは二府廿八縣、内務省土木局 より

萬圓査定を最後决定する筈で

臨時議會の

なき拓務省の現狀より見て深し來つた坪上次官は專任拓相し來つ

(B)

次第に頻繁の度を加へ來つた 即ち政友會に於ても鈴木總裁 財も政友會に於ても鈴木總裁 は數日前外原、鳩山、前田氏 等の繁育腦部を私邸に招致し で特局對策に就いて隔意無き 意見の交換を行ひ更に十九日

召集期ミ會期

廿六日閣議で决定か

に善處するものと觀られて見りなる。

日言明し本月中に決定方針で 一般に方面より入選と観られ目 でのところ兒玉秀雄伯が有力

見玉秀雄伯が立

有力

や從來安東商工業界に多額ので鎮平銀流通停止を佈告する

銀相場激

變による

損害二百萬圓

投資を爲してゐた山東、浙江

の傳書使

負ひ省内並に現地の銅靜を依するところあり只一身に資を

くその責任を感じ早く

正午山本條太郎氏とも協議す

人如病斯大 療法を受け越死回生の癒へざる難病者は顰妙

但 し應診 の霊 需 前 者 一

株 新京財 越屋

11年2

客

· 表

-二十一日午前中

切立替) テ

れたと思ふし之以上説明の 必要を認めないが、私とし 必要を認めないが、私とし

【東京製通】風水響の各地方

側に査定

七千五百萬

土肥原大連特務機關長 非公式聲明發表

部は大体に於て憲政擁護の建 前より精神的運繁を行ふべし と云ふに意見一致して居り從 つて臨時議會前に兩黨總裁が 會同することは最早必至の勢 ひであり、兩黨の連繫は意外 ひであり、兩黨の連繫は意外

【大連騎通】十八日設置された大連特務機關長として新任た大連特務機關長として新任の土肥原少將は十九日午後七時半ハトにて普通、官民多数の盛大なる出迎へを受け直ちに宿舍遼東ホテルに投宿したに宿舍遼東ホテルに投宿したに宿舎遼東ホテルに投宿したい、 金中金州迄出迎へた記者

と 今回の問題に関して遺鈴幕 で大体 如く非公式際明を怠

風水害國庫補助

られないことであるし、残 る後者の面目問題に拘つて が、年を續けるならばその内 外に與ふる影響と面目問題 とを天秤にかけるならば間 となっていかけるならば間 となっていかけるならば間 となっていかである、関に かられたならば凡ては明

きは官吏としての到底者へ をは官吏としての到底者へ をは官吏としての到底者へ をは官吏としての到底者へ をは官吏としての到底者へ

なるものあり感慨無量であ るどうかこの關係を考へ行

所でその記憶は餘りにも新 柄でその記憶は餘りにも新 がでその記憶は餘りにも新 がでその記憶は除りにも新 がでその記憶は除りにも新 がでその記憶は除りにも新 がでその記憶は除りにも新 がでその記憶は除りにも新 がでその記憶は除りにも新 がでその記憶は除りにも新

妨害事件に 大田大使 大田大使 大田大田計り 関連コース日大田計り 関連コース日大田計り

たの流出を見るものと豫想され、安東滿人方面の商業經濟 一十日より十月一日に至る期間に於て實に二百萬元を突破 間に於て實に二百萬元を突破 市るに至つた、而して其の貴 元の流出を見るものと豫想さ れ、安東滿人方面の商業經濟

事

往來

威海衛公安局が

せず投獄したので我芝罘領事は嚴重抗十六日威海衞見物に赴き上陸せんとし、大連國通)大連埠頭勤務の日本人二名

神に歸り釋然握手し以てと

(大連國語 たる處支型 なせず投票

日本人を投獄 芝罘領事嚴重抗議

▲吉田大使 二十日午前 本高野勇氏(國際運輸會社長) 十九日午後三時二十五分着 空市から大和ホテル投宿 本高野勇氏(國際運輸會社長) 十九日午後三時二十五分着 空市から大和ホテル投宿 本三島海雲氏(カルビス會社 奉天から大和ホテル投宿 本下がら大和ホテル投宿 本下がら大和ホテル投宿 本一日午前七時來京 本下がら大和ホテル投宿

□ 本京城師範第五學年八十四名

三 本京地 市十一時三十分設南行

中前十一時三十分設南行

中前十一時三十分設南行

一 本京城師範學生七十四名二十三日午後一時五十五分來京協和未テル投宿二十三日午前

十五日午前十一時三十分設南行

十五日午前十一時三十分設南行

市方城師範母生第一學年八十四名二十五日午前十一時三十分設南行

東京城師範母生第一學年八十四子中前

中五日午前十一時三十分設南行

東京城師範母子部自七名二十

京城市

東京城市

東京城

ジャパン、ラウリスト のかい ハルビンド・キタイスカヤ、コ 面面月資 會會 日 時所收格 二十日夜——二十一日午前 五十圓保證 五十圓保證 容姿良

(旅費一切 替)(前ヤマトホテ 一) (前ヤマトホテ 新京警察署 兵事係主任談

該年頃の青年を使用せらるゝ 向は奮て入所出席せしめられたいものである行動に除して規律厳 満洲事變突發に際して規律厳 正敏捷なる行動に依り皇軍の 行本度に関して規律厳 け本度軍司令官から賞詞を受 けた難しい歴史をもつてゐる のであるが新京の發展性に比 し、監護者の入所並に出席率は

青訓事業の

事禮官侍立の下に

満日兩國館

勅任官の單獨拜謁霄を

見遊ばされる事となるや、

謁見遊ばされた後皇帝は

宣傳、この日新京消防隊では

◆庭に集合各個分験教練の後 ら消防喞筒四合に新 全員總出動で午前八時公學校 消防器具點檢練いて

満鐵土

地係

の生字引

川久保氏榮轉

赴任當時とは全く隔世の感

無量の感慨を語る

がついたので、先輩の招贈に たのである、いよいよ轉任と たのである、いよいよ轉任と

観衆を驚かす早業

岩側競放宮博物館東隣の太廟 1個召更へ九時四十九分省公公室にて監 曹掛兒の御祭服

十時太廟御發精華

西門御通過、小西門よりがれ四平街大商店街を西進、

切勞者に御賜謁あらせらる 發御還幸の途に

新京中央電報局

會を修行する、因みに大正寺間より新築本殿への遷座供養

教會集

午前十時半

新京日

本基督

に、これに對し米國代表 勝つた令旨を御奉讀遊ば

終つてバーダル大佐

長ベルギー代

そ

の豐川稻荷は大正十年四月十

「前に機力

移迎したものであると問題座
関體川稻荷總本殿より分身を

接待あるさらである しき

一思報に生

石黑滿男氏

國際對 金票對國際 發票

夕

学模七時

けふの銀相場

駐滿大使館

の来般を歌

2

職時大正寺の農川稲荷堂は先 原美事に完成總工費四千余園 総学数十五坪余新京唯一の嬰 州稻荷堂が建立されたので、 来る二十二日午後一時から假 来る二十二日午後一時から假

報牒は三五 競は四三二 新聞舎にも

一、五二一、情 應舍の代表電話番 一、五二一、情

たことは畏き極みである なく御行事を御終了遊ばされ なく御行事を御終了遊ばされ 満衞 戊病院に

四十分より、侍從を滿、日雨 の成病院に御派遣、篤く御慰 た、又滿洲のため護國の鬼と 化した諸烈士を祀る奉天忠靈 祭にも同侍從を御派遣恭しく 野にも同侍從を御派遣恭しく

思ひ止り二十二三日京城師範 旅行團も最近向寒の北隣には 今月の照會旅行團は大体終り學校及ひ同校女子部を最後に を告げた観がある、 學校及ひ同校女子部を 今月中の旅行團は學校關係者 お家中央電話局通信課長松山 長と、又新京中央電報局無線課 長に新任の副参事鈴木等之助 長に新任の副参事鈴木等之助 氏と二十日挨拶に來社した因 に松山氏は二十二日午後四時 に松山氏は二十二日午後四時 遷座供養 新築中だつた

の一千五百六十五名を筆頭にの一千五百六十五名を筆頭に

ドカーを連られけたゝましいサイレンを鳴らし全市に防火宣傳をなし同十一時三十分解前廣場に設けられた四十尺のやぐら下に集合、播國監督の下に六名の消防手は命令一下被助幕作業を行び同四十五分電一枚の障子に引火し三階の事務室で執務中の事務員は通行を遮断され避難口を求めてある。との想定に基きやぐら上に設けられた木造小屋に監火し黒煙天に冲するや通報員は通りられた木造小屋に監火し黒煙天に冲するや通報員は直に消防喞筒に急報するとは直に消防喞筒に急報すると 喞筒はサイレンを鳴し現場に 日本橋通に待受けてゐた消防

から講評があり演習の慕は閉って小の水管に据へ付け観楽を驚かの水管に据へ付け観楽を驚か 驛前の二ケ

急行し和泉町、

事務所長、鯉沼地方係長、稍防 事務所長、鯉沼地方係長、稍防 、質眞は高山新京署長、消防 、消防 、質真は高山新京署長、消防

な完全に捌 なが、しか なが、しか

部落襲擊農

全村民を拉致

一般市民ののは異々もといることであることであることであることであることである。 捌くことが出來ずかし自分の微力でかし自分の微力で 遺憾だが、精神 も滅鐵の一使用 瀬足に御奉公申

定である 定である、本月末に赴任の豫 にである。本月末に赴任の豫 のために何とか致寒に對しては勿論 方約三里)鮮農部落に趙尚志北鐵東部線大青川へ一面披東北鐵東部線大青川へ一面披東北鐵東部線大青川へ一面披東 ム如く安西氣遣はれてゐる 全部拉致威は殺害されしもの 全部拉致成は殺害されしもの の率ゆる約千名の匪團襲死し 或は虐殺

○○線清溝に 騎馬匪團

東方約二キロの地點にある泉建設事務所警務係への入電に 四百現る 十七日滿鐵圖們

川久保武四氏は今度率天鐵路 川久保武四氏は今度率天鐵路 総局總務處附栗科に榮轉する ことゝなり十九日附滿鐵社報 十四年六月闕東廳から滿鐵に 大り現職にあること實に滿九 箇年の久しきに亘つて、惠ら 土地行政に精進して今日に至 つた、極めて溫厚篤實稀に見 る黙心家で內外の人望をあつ る黙心家で內外の人望をあっ る黙心家で內外の人望をあっ

自分のこゝに赴任して來た自分のこゝに赴任して來た自分のこゝに赴任して來た場は土地係といつても實は表收金の徵收のみが仕事であった、一時は五、六萬國のよりだ、當時を追想すると舊長春の面影とて今はなく全く隔世の感である、

八面通に にないという。 は、ルピン関連)北線東部線に東山奴、徐司令の合流腫約に東山奴、徐司令の合流腫約二百名襲來、同部落の掠奪を開始したが満洲國軍はこれにせる減りが

所始進撃中である

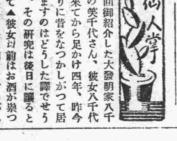
前一時より

度土地係の仕事も大体一段落各方面から要望されたが、今

□ の○○除と連絡し共同作職のの○○除と連絡し共同作職のの○○除と連絡し共同作職の 近頃はすつかり元氣旺盛、 てかどうかは知りませんがあして▲彼女以前はお酒が祟つ か、その研究は後日に譲る 顔りに昔をなつかしがつて居に來てから足かけ四年、昨今

10 月 16 日 10 月 20 日 5 日 間

ヨリマデ



0

廣

告

0

御用命

11

電話三三〇〇番

^ 0 **援房**

器

t

代川……なる雨大闘が出現す れます、やがて正月場所には なる・

時局大講演會 **合種團体が共同主催** で商業校で開く

断乎國民の販起と劇論の統一 は左の諸氏である 地方委員會 滿洲青年同

问志會理事長

たて 対くの 如きは誠に遺憾で がの数事業である 新京 に がの数の首都である 新京 に

し有為の青年を鍛練獎勵し將 を約せしめるは吾人先輩の りますが故に参接會をして活 調私の変が日本精神の表徴で あつてはならぬ正に之を貰く あつてはならぬ正に之を貰く あつてはならぬ正に之を貰く あつてはならぬ正に之を貰く あつてはならぬ正に之を貰く あつてはならぬ正に之を貰く あつてはならぬ正に之を貰く あつてはならぬ正に之を貰く あつてはならぬ正に之を貰く あったが事業を大成させたい機 がなる念願を有するもので又 がなる念願を有するもので又 がなる念願を有するもので又 がなる念願を有するもので又 がなる念願を有するもので又 がなる念願を有するもので又 がなる念願を有するもので又 がなる。 がなる。 がなる。 がなる。 がある。 がなる。 がななる。 がなる。 がな。 がなる。 がなな。 がなな。 がなな。 がなる。 がなな。 がなな。 がなな。 がなな。 がなな。 がなな。 がななる。 がなな。 がな。 がなな。 がなな。 がなな。 がなな。 がなな。 がなな。 がなな。 がなな。 がなな。

依つて後援會を設立

(三)

む青年の指導を等閑

四戶友太郎氏 原口 純尤氏 得丸助太郎氏 被治氏 際本會議

ス 十五回赤十字順際會議本會議 は 000 日本赤十字順際會議本會議

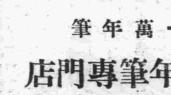
(東京國通)世界各國の代表

君の煩に映ゆ美しく

と負けず劣らずといふ堂々たあはせします。千代鶴姐さん











西公園 このほごおめでた のお猿さん も死産

駐滿日本大使館では十六日よ

▲大船町三丁

一日十一番地佐藤

五十回丁一町競議京新 丁牛へ西潟索警京新 世のハー三話電

今後共從前通り御後援を御願ひ申上

茶を初めました

した奈々子が皆様のための洋酒と喫

永らくキャピタルで御世話に成りま

開

屆

新電話番號

陸じく暮してゐる、お隣の 日程前、人氣もの猿公の家 日程前、人氣もの猿公の家 して見る目にも羨しい程仲 して見る目にも羨しい程仲 お隣り の鹿は悲

披

洋酒

店

新京大和通り五五

國に前例のない歴史的大國際、大日と綴げられて廿九日閉會六日と綴げられて廿九日閉會 曾識である

露

法政勝つ 對慶三回戰

の優勝に闘する事となつた 勝應の03010000 4 (東京関通) 六大學野球リー が法政科學應第三回職は十對 四で法政勝つ 決政304000300

スタン 0 景 品品 ケッ

ラヂオ新入庫 今秋の新型スタンド 近 短 短

萬年筆



をした大郎太は、今宵も科学、『別がかさを被つてゐた。

みよし」の関れで猫的で、流を歌

のやうな美しいす。 ― 使介せな 鬼法に座って、 鬼法に座って、 鬼法に座って、 のでうな美しいす。 ― 使介せな

聞へた。――振補の小娘や、祭

せて下さらない。

けふは柳葉だ。 ―この祭王

小説の主人公は、からしたものら

と、まだ見た事のない問題がめ

職尤属ひに、足ぶやうな女の足と、思は干臓が痛い。 —— そこ

「ほン」と、面を独っ出すと、なのは、さりとはつれない。

・九紫の人 分四 れば進むも宜-

と、女の氣持も分りそうなものですかい?」

「用と仰有るのは、それつきり

た一トは、連省な数を……」

九七

媚を含んで、さつと深眩。

その脚郷つぼさっ

御郷の

大明袖のくるわ違ひの祥羅。そ

溶かされそうだっ

版新江本 (禁上級) 戶是 八二

镜銀平他二氏臺

と、鹿のやうにやさしい眼に、

ー Eの人 世間の風潮に乗 甲と乙と芋が吉 一黒の人 平穏なる氣運を 一工黒の人 平穏なる氣運を

日一廿月十日三十月九萬

吉

野

町

し 非常の困難に遭

商



皮

つい昨日、行田の徳四の手から、まつてやつたな玉が、今日は一人をきをかけて。単しい姿感を、こつそり裏口から。

な
朝い嫉妬の色が。

と、是裝飾に飾ったや類が、喜

満洲丸

と、お玉の顔に、泣きたいやう

私。

と、お玉が現れた。

を腰におとした。

と次原太の宣集は沿たい。

と、職らふやうに、怨むやうに

なとして、酸が出した。

と、高限さに東下版や配さ捨て

が調と流れた。

雄 湃 羽

内外第一品

新鮮·偏良

それをすくふやうに、

と次郎太がいつた。

と、喧噪に、楽しい機能を見せ

天龙 」

りがなかつたのかしらん…

で 類は妙に 例一杯になったの で 類は妙に 例一杯になったの

藤田

かうがい発きの水々しい頭壁が

ら川掛けようぜ……。」

こだれだ?」

でと、おえるやうたお類の略ってたから……。」と、なち上つて、麻疹の別様のもよっと

廉大張出皮毛

日 七

價格低 耐久力强大 掃除簡便

本年度新形 康

數入

新京特約店

木食料の店と



繁嘆すべき本機の新案 國際エヤーコン 、火起筒單 火加減自由 燃料大經濟 (新聞紙半枚) の特長 ンロ發賣

二五一四四二五番

其他日滿一般法律事務滿 洲 國 商 標 登 錄 定 諸 契 約 作 成

等等的可能性的 医克里氏性 医克里氏性 医克里氏性 医多种性 医克里氏征 的复数医多种性 医克里氏征 医克里氏征

おちついた神か数 四十人様近での御屋 家族的で高尚な 食道樂 入船町ニー七 電ニ六六一支

御好評で御座いるながらべらだいすらだってからべら

ます要

して非常な

するにうまい!

と云い

ふ點が最も皆様の

中央通西公園前 間話五八〇三番

聞

新

B

B

京

午前九時==午後六時

藤山

辯護士証

六等引地寅治郎 永樂町三丁





誉 品 H

業

各 香蠟藥原達藥酒料料品料灰品精

ゴ獨皮化瓜ムガ草學生

五八〇

市中各タ 15 コ店に有り) 光風霽月の心

大連市區長聯合會が慰撫

て居ないが大勢集つて話す 今更悪や角云はふとは思つ 今更悪や角云はふとは思つ

又色々と面倒な事も出て居ないが大勢集つて話す

非常時を說く聲明

辭意を飜

四時五十分定刻より二十分選の爲め高山署長は二十日午後の爲め高山署長は二十日午後

あかわからない 東るだらう、 兎に角會議が

高山署長驛頭で語る

内地米賣殘り

十四日に賣却で决定し

酸した十四列車で出酸したが

整理で何も云ふ事はない、今度の大連出張は敗け戰の

署長

高山警察

なのボーイ長だよ、抱負や經綸は上の人が持つてゐるのだ、俺はそんなに偉くはないよっと謙譲して取卷く記者團に初め挨拶をなした

| 田に賣却するに決定した | 大震の関連 | 典林省没表、百 | 一日に賣却するに決定した | 大震の関連 | 世界の関連 | 世界の形成 | 世界の

林滿鐵總裁離京



耐員會

暗雲

商業學校々堂で舉行される事 となつたが、現在に於て話聞 の中心たる、在滿機構改革間 覧に對する議論は避げ、文武 二 三民一致協力し來るべき三五 六年の非常時局に處する、帝

とは蛸なり

7

北條庶務部長の辭任を决定

役員會善後策協議

訓示傳達後

西下の途

鈴木總裁

時局談

字大會本會議第一日は、徳川「東京國通」廿日の國際赤十

國際列車で社殿の豫定であ

本會議

赤十字大會

寺田大連署長語る

た だけって、新京では満洲青年を切って、新京では満洲青年を切って、新京では満洲青年を切って、新京では満洲青年を切って、新京では満洲青年を切って、新京では満洲青年

示を傳達後寺田大連署長は語【大連颲通】署員に長官の訓

出来るものなら鎖無したい と思つてゐる、申達するに しても復申書も付ければな らぬし直にといふ譯には行 かね、他の警部補の辭表は 不備の點があつて今自分の 手許に母つて來てゐる

【國府津國通】鈴木政友會總裁は近畿、東海、中國、四國大會に出席する為二十日中前東京課發西下したが、車中時局に關し左の如く語つた政府は臨時議會開會の方針を定めてから二十日以上を經過するに未だ召集の日を定めず、在 として其日暮

関く所に依れば十一月下旬 見々も注意して置いたのだ り一日も早く解决する事を も一日も早く解决する事を が一日も早く解決する事を にあず、在 として其日暮

じて全國各放没局に中機放送

行は忠靈塔に参拜し旅順の戦 ・冷寝定である

【大連國通】第一回滿洲國入

香港丸で到着

百廿六名

滿國入警官

特別市公署で

救濟金募集

び季節に入つた、 いつも當局で注意

去新京に於ける火

朝 頁八共刊夕紙本 料资 定本

發行所 新京日日新聞社 新京日日新聞社 前 様 行 人 人 人 行用用 二一十一四五五十十分, 板材

吉川商會 電二九一三番 禄甲板 サラリー

語高G階

◀すらとは傷中▶

が京!……に日本の氾濫なり サラリーマン氣質も亦然り、 これ即ちタコ(名稱)と云ふ 「「處へ行つても日本の延長な へる、「官舍より同とは平々凡々なる生

り 人達がよくも狂人にならない と不思議に思ふ、此のタ の 思いだり、夜 いって不思議に思ふ、此のタ を種類が色々あると でかれる 食し、又バスに乗り机の前に

其の街の中に

である、何時も小なる事に不である、何時も小なる事に不である、何時も小なる事に不である。何時も小なる事に不明にでも吸ひつくらい。 新京に住むタコの一番にも不平はあるらしい通報機でいるではないか!社會は自分の思ふ機になるものではないか!社會は自分を育てる質には仲々苦しむのでながまして大きな家庭に於ても子供でがまして大きな家庭に於ている。

氣質のタコを移住さす 實に世に倖 その不平が、 知らぬ

である。どちらかと云へば不良 ののタコを移住させた方が多い でたろうく被ン るタコである……満洲迄日本ない、小生も一群の中の小なない、小生も一群の中の小な 活なり、其のタコの生活より いゝ性質の蛸な 各省の優秀駅長を選拔して

着哈

ホテルに入る

「ハルビン関通」日本外交の 関痛総行を期し歐米に特派される吉田茂大使は廿日午後二 時十分蒼南部線列車で、北澤 等、李北鐵督辦、施履木外 交特派員、其他日滿要人多數 に出迎へられて蒼哈、北滿ホ テルに入つた大使は廿二日の

ではない、そこに不平が生れ

新京に向ふ事となつた 世七日チチハルに集合廿八日 大縣長、王秘書の八氏に決定 大縣長、王秘書の八氏に決定 吉田大使

縣長は省公署に於て診衡中 黑龍江省內

洲國行政視察側を組 塗水 滿

洲

應用

化

學研究

所

製

品

販賣松

氣

悪

1ル米炭ン

● 價格低廉——剝落せず——美術的…… ● クレオリート 代用品 ・號:1圓四〇錢三號二圓1〇錢三號一圓九〇錢 オーライト北滿總代理店 オーライト北滿總代理店

7 1 卸小賣

品番 塵學製和製事高和 を揃紙生圖洋圖務級洋 った 各用紙紙器用文帳 種品類類械品具簿目

文具に事務用品の一

林洋行文具店

電話二一六五番

災原因を見ると、ストーヴの 不完全が最も多いやらである 「火事は油斷と無精から…」 といふのはあつたが、油斷は の論この無精から飛んだ失策 を演じる場合が多い 交具と紙の専門店

付が始まる、一目見てどこの家庭にもスト

ものでも無關心にその

因の多く

十分新京發列車で出張した 新京署長は二十日午後四時三 新京署長は二十日午後四時三 旅順へ出發

問題の中心は譲渡價格の支拂方法 否かに懸つて居る 共同で出場が三國 マツチ消費税 過般制度に於ける風水害の惨たる被害に対して新京特別市たる被害に対して新京特別市では支えが投資金を募るべく目下準備中である開催場所は城内五馬路新る開催場所は城内五馬路新る開催場所は城内五馬路新たと目下準備中である時間に直り催了と後援者としては新京地方事務所、總 内 科專門

関事、大編蒙社、大周報社、 対京日日新聞社、新京日報社 等で、之れは金駿東市長を委 員長として組織されたるもの で約六千圓の教濟金は同素人 ご居終了後送金されること、 堂肠醫院 隨時 付をすましてゐる、鐵板を引んのだが、そこが無精のなり石精を詰めるなりすれる。

最善の努力

所謂在豬機構性肺炎で倒れて 後任書記官長の白羽の矢は協 調會常務理事吉田茂氏の上に 立つた吉田さんは今まで屢々 大臣候補として噂された人だ 吉田さんは常日頃「大臣より も非常時の書記官長となつて 思ふ存分やつて見たいなあ」 と口癖のやらに言つてゐたも のだが、突然本望が達せられ るチャンスが来たわけだ市 電の毎議に調停委員會の護長 を引受け兎も角もあれだけの 大母譲を纒め男をあげたばか りの彼だなんと言つても當代 りの彼だなんと言つても當代

に對する兩國の意見は左の通 を悲觀する南さへあるが問題 の中心の護波價格の支拂方法

日本政府の保證を必何日銀の保管及ひ支

スエーデン、ソヴイエートは ・ 消費税引上げに對し日本、

満洲國の寡債に

引下要望

四千萬圓支拂の爲日本政府 体案を得ると四千萬圓支拂の爲日本政府 で右の協議成の引受保證ある満洲國政府 で右の協議成の引受保證ある満洲國政府 で右の協議成を表表を設定している。

米代表から日本代表に提言

暗中模索の軍縮會議

公債發行

無線電話 ヤワとの

總額一

億乃至二億條件未定

新廳舍移轉

料植物

進

呈

受電路ホウテンオイル 受電路 ニ の 一 八 悉

長官でもあつた

する大連市區長聯合會は、

俺は偉く

な

【東京國通】河田書記官長が

新任吉田書記官長語る

ニエフ大使提示の案

大使提示の案が

日銀へ客 で現金引

奇託し支拂條件に應 奇託し支拂條件に應

断冬の洋服木へ類

新京祝町ラミ(関花町) 文

州京ル 滿洲總代 理 店

九東獨選エルン

日新商會支 天字治 + 79

目前に控へ

本語行政機構改革案問題一 で対する。 では文治行政の確保を期し之 は文治行政の確保を期し之 で、然るに問題は各官署 で、が、然るに問題は各官署 で、が、然るに問題は各官署

代表部は多忙を稲め松平、山獣開始を目前に整へて、日本

る、週末休暇も書願のに荒々協議の準備を進

張を容れ從來とは大部異つたも 一個公債銀行に關する意見一 ので 間協議の結果、十一月初旬第 ので 間協議の結果、十一月初旬第 のと 間協議の結果、十一月初旬第 のを 二個公債銀行に闘する意見一 ので 間協議の結果、十一月初旬第

(東京國通)鈴木總裁は政局 変するためには政業協力の外

政黨協力を の際故誠意を以て折側すれば を告げ且民政黨の事情等に就 を告げ且民政黨の事情等に就 を告げ且民政黨の事情等に就

中央銀行では現職会が甚だし 概会を建築中であつたが本月 実までには竣工するので来月 中本新騰会に移縛すること ユ 行政視察團

CONOCO

薦されました 協會で世界一の優良潤滑油として推

備の不備につき讀書ファン

率天等の如く参考圖書館の新 一部には早くも大連、

大の利便を受くる事となるべりであるがこれが業務開始の時は新京以北の到着小包は多時は新京以北の到着小包は多

關係各方面に要望するところ

新京鐵路局では十八日からべ

有志、関東應警察官有志、外したデマを飛ばし一般市民を 講堂で在滿楼構改革問題にふ 幸ひに、あたかも同講演會が き直ちに各派出所に手配する 参構改革問題に就き講演する とゝもに撒布者を捜査したが を開催することになつたのを 演會主催者並に新京署では驚 新京時局講演會主催で三十一 れない方針の下に時局講演會 に撒布した者があるので同講

務省警察官有志、滿洲青年同た、脚東廳警察官有志、外が如き宣傳ビラを在郷軍人會

※官吏有志の名をもつて市内・満洲國五日會、満洲國日

大亞細亞建設社、惟神

まどはす不逞漢があるので 署では然合によって

今後は精神的訓練に注力

協和會内部の

組織を改革

あす正式に發表

列車檢疫

ŀ

0)

要する見込みなので輸入組合宿舍の關係上尙相當の日時を

としては年末の小包輻輳期を

進方陳情中であつたが所員の

くその前途は大いに期待され

曜

(日

=

みごご

消防演習

まで、種々の記念事業を健すするので二十日から二十六日であので二十日から二十六日では、日本の主のでは、日本のでは、日本の主のでは、日本の生に

き 0

驛

前

廣

場に

て

-4

(=)

機嫌麗 **麦刈全權ら多數奉迎裡に** く還御

ここに初の輝しき地方御巡狩を全く終へさせられた帝には自動車鹵鐸にて中央通り、大緯路、朝日通り、日本橋通りを御通過、 させられ、廿日午前十一時廿分奉天驛御發、御召列車に乘御同午後四時、菱刈軍司令官、西尾、岡村 正副參謀長、 悪國最初の地方行幸の途に上らせられた滿洲國皇帝陛下には榮光に輝く奉天の御巡狩を終 ムに日滿官民代表六十名、驛前に各學校の 輝く行事終らせらる 分皇宮に還御あらせられ、

82 内容の充實を要望

増加の一途を辿るは必然的で京の人口に比例し日を逐ふて、原の人口に比例し日を逐ふて、

小包檢査所の れるに至つたものであるれるに至つたものである

速急開設陳情

年末を控へ輸入組合焦る

間を騒が

3

不逞漢に光る警眼

今夜開く筈の時局講演會

或は中止されるか

として日本に於る細菌學の權格を通過の準備清や進捗し、職長の基備清を進歩し、職長の基本に対象を表現の基本に対象を表現の基本に対象を表現の基本に対象を表現の基本に対象を表現の基本に対象を表現の基本に対象を表現

五十二、二十、四百五十一、 五十三、五十二、十九の各旅 至列車に防疫員二名乃至三名 客列車に防疫員二名乃至三名 馬口、新京間で乘込み検疫を

行ふも地鎭祭を

民において憂慮にたへないとは、誠に市を持續することは、誠に市な以上なほ軍警對立の狀態に今日國策として閣議で決定した以上なほ軍警對立の狀態

【四平街支局電話】四平街事 局後接會長下田一夫、市民協 の長額見次世、地方委員議長 添田澤三、第一區長柱薫三の 四氏は機構改革問題について 二十日午後三時四平街署に洗 古代署長を訪れ、今回の在滿 有力者、

た、即ち四氏から 立場に同情すると共に極力 いるところがあつ

次第である、ついては今迄 の行がよりもあらうが自市 されて善處を願ひ徒來通り 和氣霞々裡に吾々のために 和質霞々裡に吾々のために なに警官にも吾々の意のあ るところを悲傳へ下さつて るところをとしてもらひたい ないところを思望する 艱酸の上離去したのぶ一同はこれを諒とし 緒苗代署長は れに對

處睾天の東亜

となり、廿二日午後三時建設職々これが建設に潰手する事

平街でも 自重方を懇望

署長を訪問

ら中央事務局並に地方事務局れる模様であるが、監査付事れる模様であるが、監査付事

分の豫定である

村山末男氏寄附

疊製造部

襖 製造部

アライソリム工事部

各種材料部

公益商會支店

內科、

外科、

花柳病科

產婦人科、耳鼻咽喉科

新京吉野町五丁目長四七三九番

の事務監査に當るものと限ら である二十二日中央事務局より である。 である。

公式試選轉 新京着發時决定

接びつきある共産館々首不明の大部職事際は、十九日急遽討伐に向ひ寮職の結果、副司令石に向ひ寮職の結果、副司令石に向ひ寮職の結果、副司令石に向ひ寮職の結果、副司令石に向ひ寮職の結果、副司令石

(族費一切立替)

ウロ

・キタイスカヤ、外國川道衛

鄭河郡李三店を中心に、ソ聯

面面月資 會會 日時所收格

五十圓保證

共產匪二十 一名捕る

接客婦入用

ジア號の

郷廳長の長男振氏 高へ轉任すること、なり、西 局へ轉任すること、なり、西 の場所のでは今回率天鐵路總

ひよつ 拉致されて四十日振りて 無事歸る

賊が吉林高等法院官通」去る九月五日六 カが拂はれてゐる 京体育部の重鎭をなしてゐた京体育部の重鎭をなしてゐた やつご全部教はる

全に侵人、総高等検察職長父子三名を拉致した事件は既報 の如く日本憲兵隊を中心とした在吉日鴻警備機關聯合討伐 た在吉日鴻警備機關聯合討伐 が長男振氏(二七) 第三小學校 授業開始 廿五日頃から

拉致鮮農

からの要望を容れるべく研究を抜けられてゐたが、愈々來る廿五日頃取政之子四學級を以て西膜場小學校の分數場として授業を開始する選びとなった、なほ正式授業開始は來る十一月廿日頃からの豫定である。 この程制く竣工した第三小學 残し他は全部廿日早朝釋放さ 線大青川にて趙尙志郎劇に拉 線大青川にて趙尙志郎劇に拉

匪賊の手より解放される道に ひきずり廻されたもので今回 ひきずり廻されたもので今回 廿日早朝 はその母 朝に至り突如拉致されたを氣遣はれてゐたが チより解放される道に つのため永吉縣の各所を へ

新京童子團

童子뼬聯盟に於ては十九 対百名の三、四年生を以 い 學五年 生以 上の 生徒 のであるが今回此 別の懸らぬ程度に於て 豫算の上指導者の養成 関員の訓練を行ふ事と 團員の範圍も擴大

故森崎訓導の 告別式執行

部入りをなずと同時に現在の 組織即ち事務長制を採用し事務の 置く事務長制を採用し事務の でに六係を

新築十年

記念

0

けふ舍内を一般に開放し

お客さん

心にも接待

して舍生日常生活狀况を参願 後四時まで舍内を一般に公開

のためにうどん、 模擬店を開いて來資、 る九月三日所謂政府委員が幹満州國協和會中央事務局は去

轄される事となる譯である而して統轄されてあた中央事務局

大適病院に入院加寮中のとこの版場小學校訓導森崎一郎氏 後二時から告別式を行つた。

内容を改革

る園員を選拔して皇帝陛下のとなつたが當各園より優秀なとなつたが當各園より優秀なとなったが當各園より優秀な 明を五廟に分ち各側に於て**又** 國族援興式は西公園に於て童 ▲宮腰元五郎氏 住吉町から 高砂町六丁目二番地國際運 総証へ 本所三丁目十番地へ 本拓殖義門氏 吉野町から羽 衣町三丁目十番地へ 本拓殖義門氏 吉野町から浪 連町二丁目十四番地藪之本 方へ 中央通り益濟寮七十六號室 中央通り益濟寮七十六號室 十六番地町二丁目十六番地町一大・東三丁目十六番地町一大・東三丁目十四番地町から日 出町二丁目十六番地町村方

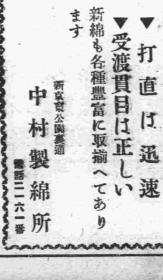
番地)大男女男さん八日出 ● 岡剛氏(梅ケ枝町二丁目二 日出生 ノーン三女光惠さん九

★横山龍一氏(鳥坂縣)旅順を一角がら平安町三丁目三號ノ 白鞘、抦捲手入具、附屬品書籍番附 日本刀、各種軍刀指揮刀研磨、外裝 一般軍需品及警察用品類竹刀木刀木 不銹拍車各種鞭 柔道衣、擊劍道具、銃劍術防具

消息

綿のお手入時

直は 迅







◎御一報次第見積に参上可仕候◎

◇バラスズ子

◇アミ 鹽

洋華日

(東二條通交番隣)

電話五 三九七二階町二丁目卅一



源の 表代の酒清 酔いわすい 原 商店吃酿 三春流三丁目 一一通條一 書五七〇三話

第一研究旅行をメソポタミヤに向け彼地の學術資料を數多に向け彼地の學術資料を數多でもアッシリア王サルゴソ王宮の遺跡を發掘した二千六百宮の遺跡を發掘した二千六百であつたと

(H

時である事、政は列車妨害の常会手段である。 を大針の取外しは、線路工去 の持つてある器具以外では四 がである事、政は列車妨害の がと凡てか軍用列車に對して がより、蘇州園の治安優凱を により、蘇州園の治安優凱を により、「大田」と になり、「大田」と になり、 になり

四

11、五〇

(全日滿中繼)

口を開いて言葉を交はした時どんなに美しい人でも、一度

→Q ○五 一九

QQ 五四 OO

ラデオ體操 (東京より) ラデオ體操 (滿 語) 音樂(レコード) 音樂(レコード) 音樂(レロード)

六、二〇

中前之部 中前之部 日曜)

テニタ (1) デハガ ・ノツメソ ナツタウコ ンテ。ファ

七十五

章沙河間、白楊の林繁き邊り 北銭東部線旅行者は一面披-

以上の如くソ

列車妨害の跡

地點こそ後等赤頭にとつては 悪戯をするのに好簡の地點で ある、パーツと弱側の丈なす草原 りパーツと弱側の丈なす草原

受待

八計匪行 第一報ー掖河にて 從軍記 帶

徹底的掃蕩へ を確保すべく命令一下殊に東部線沿線地方 中央部に置き換へられてある中央部に置き換へられてある 或は出發當時は最後紛に

に雅む輝やかしき皇軍の皇職 に下びその魔手に躍る兇悪極 まりなき匪賊の山塞をつき被 等をしてよるべき處を知らし か王道の光り普き北端の樂土 め王道の光り普き北端の樂土

には大した損害はない等どう 損害を蒙つても鐡道そのもの は匪賊と一諸に逃亡し 列車は 魔手を感ぜずには居られないしても匪賊の裏に躍る赤露の 等不思議だらけである 東部線の實情

海の

外

から

歌劇フ

いて居る所へ、一昨日は水戸の鶏 電路脳が捕はれたと聞いておどろ

る機である。

同吉左衛門院も同じらめきの身と

なられたと其方がさぐって來てく

庫グ進

岸田守衛が吐方へやつ

観覧。着へばいろくと様子もかれた以来、私の心はおちつかぬ。

からうと

家の前を離れるやうにして

やかれた清次郎は今迄立つ

の二日には劉川尾殿院は急病にて

は神山へ渡っ

つに、

イガロの結婚」

か?ハルピンーボグラを繋ぐ か?ハルピンーボグラを繋ぐ か?ハルピンーボグラを繋ぐ をくぶり或は千仭の絶壁を傳 をくぶり或は千仭の絶壁を傳 でを上げて8字型のカーヴを をを上げて8字型のカーヴを をを上げて8字型のカーヴを でをといて8字型のカーヴを でをといて8字型のカーヴを でを登るのだ、この8字型のカーヴを 無奴の王標が 無奴の王標が 部にネグロ國と云ふ黒ん坊さ がこれとお暑い國だけに此 の度の名法令は土人士仰渇の かとなつてある 文化の掘物を土産に他へ 文化の掘物を土産に他へ 文化の掘物を土産に他へ 文化の掘物を土産に が変帝を出して宮廷に仕へ の度の名法令は土人士仰渇の が成帝を出して宮廷に仕へ

ヤットアウトしてゐるのだ、過境の住民を王道の光からシ

中歌劇 魔笛」 での女王の詠唱 をイッアルト作曲 をイッアルト作曲 所談 (東京より) 八、四五 講演 (解語) 八、四五 講演 (解語) 大滿洲閉國防婦女會會長大滿洲閉國防婦女會會長大滿洲別國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長大滿洲別國國防婦女會會長

齒磨 涅製ライオ 0 2

たいに願いて、職工館の人種に整 けを打ち過ぎて三條大棚がくへ来 り、日野県を越え、栗田『、郷上 り、日野県を越え、栗田『、郷上 費して居るやうで確念でもあった して上げわばならない」 夏場の傷は治りにくいものちゃ。 一月は退屈であった

廉大張出皮

かと京都の観子窓の面々をからめ、いと京都の観子窓の面々をからめ お話り多い事とお祭し申します」 三日見ぬ間の概かなと申します 優にお逢ひなさればいろくと 「尾化ケ濱の脈れ家で 「最々貴方様が話してお出でに 江戸方ではいよ ご言いません 間のかり 村様、彼奴等二人が軍立つ 電人るかり届けたいもので の何れは販調べの筋か、そのはろくなことではござり 唯れかか 聞らへやうとする 打ち台せてござりませる。

徒らに時を を吹奏しつ、樹を仕方へやって火の 「無論のことちや」数ご丞はさ る二人 若しの問 の原子を競った。 内め、初夜頃迄は居やう。 それでは此處で別れや

知いたしましてござります ら好事者が集まってるってしの党駒の働會定めし諸所 とでござりませう。

で、其邊の家の解光に立つて平で、其邊の家の解光に立つて北へ歩んだが、森村のかいでしてから、確

を高額川に 変材の砂管

テト (B シ へ ツ イ サ テ カ ト) イ

少進で、一人は常田守町 士が二人あらはれて此方 家の門先から門先へと る機つかの短い間の一 吉 野

放浪の旅(三) が勝めた功能はてき血、もらつた脈が のられるやうなことがあつても役が

日本

部隊のお助へお嫁しでござります 地やはり最初に三本木の銀三働三

かならべっならべっ

二人はい

御座敷が出來上りました 是非一度御試しを 三笠町三ノ七

七

商店

コロムビア傑作流行歌「曠野を行く」

日信洋

電話二一六三番

よいは静香で 付きのよい 美妓のサービス 三笠町三丁目

町

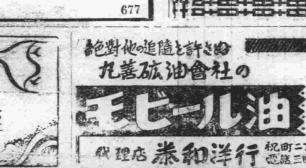
沿壹月新譜發賣

名四三七三電

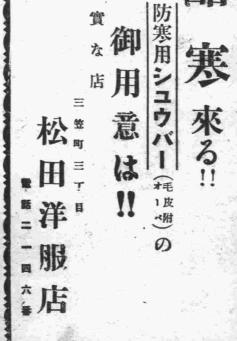
のみのコバタ 柳なりさ 其まいの姿 ニコチンの 断ち難きは つことなく れざそを断 に救ふスモ むべきかな の力は讃



賣







簡單の用法

容易なるものは、婆效遅々として、掺々しからざるもの するのであるが、其の内、效力優秀の療法は専門醫すら 質に祝福すべき事であるが、現代の醫薬學では、未だ一 として、適確なりとするものは無いと斷言し得る。 淋疾が 技術的 に困難を感じてゐる。さりとて技術的に さればこそ醫家は、種々の技術を以て之を全治せんと 内服薬のみにて簡單に全治するならば、

行ふ要ありとする専門醫もあるが、之は言ふべくして質 的に全治せんとするならば、一日七八回の洗滌、注入を 留時間は、長きも十數分に過ぎない。故に之を以て根本 に效果はあるとしても、内容が水溶液であるために、尿 行不可能である。倘ほ此の 道彈力によつて、直ちに外部へ流出し、 たとゑば、一般に使用される洗滌、注入等 尿道内の築液滯 たしか

つて病症を悪化せしむる危険がある。 洗滌、注入 すら、若し時機と量を誤ると、 却

とゑ效果多しと雖も、熟練した専門醫ならでは、 し之のみにて全治するものでは無い。 ふるは、大いなる危険性がある。 況んやブージー挿入、ソンデー療法等に到つては、た 注射築を併用する事め勿論、病症を良化するが、しか 之を用

的に全治せざるを常とする。 冷療期間が長引くために、此間に於て患者は知らず知ら 不攝生 を重ね、病症は一進一退、 斯くの如く淋病の治療は、難中の難と稱せられ、自然 容易に、根本

ばならぬと言ふのが、悲しいかな淋疾治療界に於ける現 は、さらに敷々の重荷を負はされ、 釈である。 きは敷年の間、肉體的に、精神的に、物質的に苦しまね 此虚に乗じてインチキ療法は横行し、 鼓に鑑みて多年の間、苦心研究の結果、創製したのが 短かきも數ケ月、長 多くの淋疾患者

日)

Ц

米、佛、

鼻賣特許ウラルゴール療法である。

ある。

其應用範圍は以下を熟讀せられより

に彦諸家醫

之は使用法簡單にして、

携帶至便である

用してあるのは、全く良き着眼であって を自院で使用する外に、往診用として使

C

て好評を博してゐる。

分増加して來た、患者に之を携帶せしめ

は容易ならずとされてゐた。其の主要原從來淋疾の根本的治療は、專門醫ならで

に對しては其の内、 一 使用するを理想的とす。

一本宛二回、之を

され従つて患者の 回分を患者に投築 んじて、之を診療し得

るに到った。

此問題も緩和され、一般警家に於でも安 内である、しかしウラルゴールによって 内は、治療法が技術的に困難であったか

最近に於て専門緊諸氏が、

ウラルコー

意 注

管を、鎌防用として應用する向きが、大近時、東都に於ては、ウラルゴールの短

淋病を療法に就て

注入、注射藥でもない。 ウラルゴールは勿論、

深達性に富む色素剤を、 ウラルゴールは 殺菌力强大なる銀劑に、 纏めて した粉末を、

管は直ちに溶解するが、 末であるから、 内容の粉末は尿道彈力によつて 之を尿道に挿入すると、外

ある。 細胞組織下に蠶食する淋菌が表面に壓出され、之に 及び療法の到底、 ウラルゴー **尙はウラルゴールを尿道に挿入する事によつて、粘膜** ルの築液が浸潤深達して殺菌 企及し能はさる獨特の作用を、發揮す し、他の栗品

るのである。 なるに留意ありたし)であって、 深速作用こそ、 僅か一本 ウラルゴールの最大特長 にて尿道内に於ける長時間の浸潤、 内容が粉末

困みにウラルゴールには短管、 中管 長管の三種類が であらふと信 如何に卓越し

内服薬ではない。 さりとて洗滌

である。何故に此作用があるかと言ふに、 的のみに言つても洗滌、注入の十數倍作用する)之に加 ふるにブージー挿入に似た效果を、併せもたらしたもの 一回十分內外であるのを、ウラルゴールは僅か一本にて 簡單に言へば、従來の洗滌、注入の藥液 連續的に之を作用せしめ、「即ち單に時間 作用時間が、

ものである。内容が 直ちに溶解する所の管中に收めた 獨特の方法に依り化合

溶解して敷時間の長きに亙つて、薬液の浸潤作用を續け却つて。尿道粘膜に平等に分布密着し、其まり、徐々に つひには病巢深部の淋菌にまで其の薬效は深達するので

た效果を有するかは、想像しても除りある 從來の內服藥及び洗滌、注入等に比し、

質

1

12 初感染後、

慢性、或は再發には、最初に短管十本入一箱 専門器が感嘆推奨するウラルゴールの頓挫病法とは之である。

は減少し、一見良好となりたる感があるが、質は、淋漓は却つて、症 淋疾は感染後、約一ヶ月餘にて慢性症に移行す、此時は疼痛、排膿等

家まで一度び、之を實驗したる士は異口同音に、その好成績を推獎し、從

つて淋病の治療と躁防に、ウラルゴールありとの際は、實驗者の口から口

に到り、餘り芳しからぬ、この國民病もウラルゴールによつて、激滅する

へと次第に擴大されて來た。恐らく近き將來には、全國的に名聲を博する

ものと思惟する。

日·英·米·佛·專賣特許

斯くの如くウラルゴールは豫防に、初感染に、慢性に獨特の效力を有し、

國民病は激減せん

尙は且つ使用法簡單にして安全なるが故に、専門醫は勿論の事、一般臨床

ては、更らに引續き長管十本入一箱を使用すべ惡性か、或は、數年にわたる固疾慢性症に對し ては、更らに引續き長管十本入一箱を使用す

流療方針に進むべきである。 例とするが、難中の難に對しては、その上に長管を使用して、根本的 普通の慢性、或ば再發に對しては、短管及び、中管にて治療するを通

法

ウラルゴールが、いかに獨特の效力を有するとは云へ、若し使用法が

病院用各種

發賣元より進呈

(右二種共、下記ウラルゴールの種類と價格の項参照) 其の便益を計り、之を新たに製造發賣した。 単の便益を計り、之を新たに製造發賣した。

携帶頗る便利なり

簡單にして安全

短管三本入及び、短管、中管、一

12.5

美麗なる小箱の中に收めらる。 長管、各十本人は附屬品と共に

注入、其他の機械的療法の如く後部へウラルゴールは内容が粉末なれば洗練

また無刺戟にて副作用無し^{*} **林薗其他の汚物を移送する危險ない。** 豫防用としては(其翌日にても可)短管一本に

ウラルゴールの强大なる殺菌力と深達性、及び長時間の藥效作用によ 得る、故に此點は實際問題として非常に便利である。 つて、廿四時間以内に短管一本を使用すれば、よく豫防の目的を達し 從來の豫防法は、其の直前、若しくは其の直接に行ふ必要があるが、

も疼痛、排膿少なき時は、短管數本にて良し、 三四日にて尿道より粘液分泌ある

次ざに中管十本入一箱を使用すべし

巢深部を蠶食し、從來の藥品及び療法にては、根本的全治は容易なら 徹底的に治療し、再發を防止するの要がある すと稱せらる。故に、この期に到りてはウラルゴール療法によって、

中管十本入(另子慢性及两致用)

短管三本入(豫防用、初感染用、少女臨用)カバー附

0

0 t

ウラルゴールの種類と價格

十本入 (慢性及再發初試用品) 同

長管十本入

(男子慢性 四 灰用)

用(短管)一〇〇本入

0 0 3

頗る簡單にして安全なり、

等の設備を要しないのは、實にウラルゴールの大なる誇りとする所で 療に要する時間は一回、僅か二、三分で足り、しかも何等の機械、何 困難であるならば、其價値は著るしく減損する、ことが又、ウラルゴ ールの最も苦心した點であつて、效力は敷時間、作用するが、その治

其の卓越した效果に一驚するであらう。 若し、いさくかにてもウラルゴールの效力に、疑念を抱くならば、若し、いさくかにてもウラルゴールの效力に、疑念を抱くならば、短 管 三 本 入

よつて

類似品あり、 指定下さい。 ウラルゴールの短管又は中管、 長 五〇本入 五〇本人 或は長管。 K 0 00000E 0

Ł 心で弱

御注文あれば、代金引換、其他便宜の方法にて賣るに影動す。 各地の知名薬店及デバート薬品部にあり。若し品切れの時は直接發賣完へ (前金註文は送料不要、郵券代別にても類)

賣 元 東京市日本橋區本陶器》

發

表替口座・東京一名三人の を調が

未實驗者は

47

快心の臨床結果を 即時之を使用して 得られよ